

定期総会



▲開会挨拶 利島康司会長

平成26年8月28日、ホテルクラウンパレス北九州（八幡西区）において、多数の御来賓及び会員・関係者にご出席頂き、平成26年度の定期総会を開催いたしました。

初めに、利島会長から黒崎バイパスの早期全線開通に向けて積極的な要望活動を展開していく旨の力強い挨拶の後、来賓の国土交通省九州地方整備局北九州国道事務所の齋所長からバイパス整備の進捗状況の説明を頂きました。

議案審議では、平成25年度の活動報告、決算、監査報告及び平成26年度の事業計画、予算、秋の要望活動での要望内容について審議され、全て了承されました。



▲齋北九州国道事務所長による進捗状況説明

要望活動

期会会の利島会長や森副会長をはじめ期会役員を構成メンバーとして、平成26年11月6日、7日の両日、黒崎バイパスの1日も早い完成に向けて、国や国会議員等に対して要望活動を行いました。



▲平井国土交通省九州地方整備局 企画部長他幹部2名へ早期完成を要望

初日は、国土交通省九州地方整備局を訪れ、平井企画部長他幹部2名に対して、各役員より早期完成を切望する地元の声をお伝えするとともに、「黒崎バイパスの早期全線供用のための事業予算の確保と事業推進を図ること」、「春の町ランプの早期供用及び残る黒崎ランプ、陣原ONランプの同時並行的な進捗を図ること」について強く要望してまいりました。

翌日には、財務省、国土交通省、地元国会議員に対して、同様の要望を行い、黒崎バイパスの早期完成を訴えてまいりました。

今回は関係者の皆様のご尽力により、太田国土交通大臣、麻生財務大臣への要望が実現しました。



▲太田国土交通大臣へ早期完成を要望



▲麻生財務大臣へ予算の確保を要望

国道3号黒崎バイパスの概要

計画の概要

- 位置：事業区間（八幡東区西本町～八幡西区陣原）
- 延長：約5.8km
- 形式：自動車専用道路
- 幅員：17.5m
- 事業主体：国土交通省
- ランプ設置：6箇所（春の町、前田、黒崎北、黒崎西、皇后崎、陣原）

事業の経緯

- 平成2年10月 都市計画決定案について地元説明
都市計画図の縦覧
- 平成2年11月 北九州市都市計画審議会
福岡県都市計画審議会
- 平成2年12月 都市計画決定
- 平成3年度 事業着手
- 平成4年度 路線測量等
- 平成5年度 用地測量、用地買収等の開始

- 平成9年5月 埋蔵文化財調査開始
(八幡西区黒崎5丁目、筒井町)
- 平成10年10月 起工式
- 平成12年2月 暫定拡幅工事区間の開通（筒井通り）
- 平成12年3月 本線部分の測量着手
- 平成12年度 測量、概略設計等
- 平成14年7月 都市計画決定
- 平成15年4月 筒井通り拡幅完成（一部除く）
- 平成15年8月 起工式（黒崎北～陣原）
- 平成18年4月 前田熊手線開通
- 平成20年10月 黒崎北～陣原ランプ間の暫定開通（10月25日）
- 平成23年10月 皇后崎OFFランプ開通（10月7日）
- 平成24年3月 前田～黒崎北ランプ間開通（3月30日）
皇后崎ONランプ開通（3月30日）
- 平成24年9月 前田～都市高速道路接続区間の暫定開通（9月30日）
- 平成25年12月 都市計画変更
(春の町ランプ出入口位置を
春の町4丁目付近に変更)（12月25日）

GO 開通へ向けて!

黒崎バイパスだより

◎平成26年度 春の町ランプ、東田側に橋脚1基、橋台2基完成

◎平成27年度 春の町ランプ橋脚工事実施



黒崎バイパスの進捗状況

黒崎バイパスは、八幡東区西本町～八幡西区陣原を結ぶ全長5.8km、片側2車線の自動車専用道路で、国道3号の黒崎地区の渋滞解消、地域産業の振興や副都心黒崎の再生に欠くことのできない重要な道路です。国土交通省が平成3年度から事業着手し、これまでに、平成20年10月25日には黒崎北ランプ～陣原ランプ間(2.9km)が開通、平成23年10月7日には皇后崎OFFランプが開通、平成24年3月30日には前田ランプ～黒崎北ランプ間と皇后崎ONランプが開通、平成24年9月30日には前田ランプ～都市高速道路接続区間が開通しました。

平成26年度には、春の町ランプで、東田側の橋脚1基と橋台2基が完成し、陣原ランプで、工事に係る支障物件の移設が一部完了しました。

- 平成27年度は、
- 春の町ランプで、国道3号側の用地買収及び東田側の橋脚工事を引き続き実施
 - 陣原ランプで、4車線化に向けて、支障物件の移設及び周辺の一部改良工事に着手する予定となっています。

黒崎バイパスの整備効果を最大限に発揮させるためには、春の町ランプ及び黒崎西ランプの早期供用が必要であり、今後とも地域の声を中央省庁へ届けていきたいと考えています。

春の町ランプの進捗状況 (平成26年度実績)

平成26年度は、春の町ランプの橋梁を架けるための橋脚1基、橋台2基の工事(東田側)が行われました。



▲完了した橋台と橋脚

※資料：国土交通省北九州国道事務所より

春の町ランプの完成イメージCG

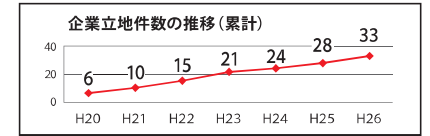


▲JR八幡駅から国道3号小倉方面

東田地区の企業立地状況 (ストック効果)

平成20年度の暫定供用以降、八幡東田地区には33社の企業が進出しています。これは、スマートコミュニティ創造事業などの取り組みが評価されるとともに、黒崎バイパスの暫定供用により交通の利便性が向上した効果が現れたものと考えられます。

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
企業立地件数	6	4	5	6	3	4	5
黒崎バイパス供用状況	黒崎北～陣原供用			皇后崎OFF供用	前田～皇后崎4車線化 前田～都市高速接続		



▲暫定供用前 (平成19年度末)

業種	企業数		増加数 (H26-H19)
	H19	H26	
第一産業			
第二産業			
第三産業			
業種	H19	H26	増加数 (H26-H19)
○ 鉱業・採石業・砂利採取業	1	1	0
○ 建設業	1	2	1
○ 製造業	3	4	1
○ 情報通信業	11	16	5
○ 卸売業、小売業	8	17	9
○ 学術研究、専門・技術サービス業	2	2	0
○ 生活関連サービス業、娯楽業	6	8	2
○ その他	12	27	15
	44	77	33

44社

7年間で33社増加

77社



▲暫定供用後 (平成26年度末)

国道3号黒崎バイパス L=5.8km

